

(様式3)

自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 年 月 日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	0870101631		
法人名	社会福祉法人翠清福祉会		
事業所名	グループホームかたくり	ユニット名	東ユニット
所在地	〒311-4153 水戸市河和田町4517-1		
自己評価作成日	平成28年11月22日	評価結果 市町村受理日	平成 年 月 日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報	http://www.kaigokensaku.jp/08/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=0870101631-00&PrefCd=08&VersionCd=022
------	---

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会		
所在地	〒310-8586 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内		
訪問調査日	平成29年1月19日	評価確定日	平成 年 月 日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

今年度のグループホームかたくりの事業計画は、「認知症という疾患を持ちながら、今までの環境と異なる状況の方でも、長期入居されている方でも安心・安全に、かつ快適に生活出来るよう施設改修を含め、援助を行う。」とした。具体的には①利用者との関わりの中から日々の生活を観察し、かつ家族に協力を頂きながら情報を収集する。その情報を職員間で共有し、「生活のこだわり」を見出し処遇につなげる。
②中核症状や背景、環境、生活歴、日々の観察等から本人のニーズを捉え、ケアプランを作成する。実践・記録・評価を行い、認知症ケアの充実を目指す。③家族支援として、ほのぼのの便りや一言箋を定期的に配布し、家族にGHでの生活を伝えていく。また家族とのコミュニケーションを大切にし、利用者や家族がつながる機会を増やす。④運営推進会議（2ヶ月に1回）により家族や委員の意見を取り入れ、GHの運営や生活に反映していく。⑤トイレ、浴室などのハード面を改修することで利用者の変化に対応していく。
⑥マニュアルの見直しを定期的に行い、利用者の安全を守る。
以上の6つの柱を中心にケアを行っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

事業所は、閑静な畑地に立地しており、隣接する同一法人の介護老人保健施設、通所リハビリデイケア施設とは行事や内部研修を合同で行うなどの連携が図られている。
一方で、自宅と異なる環境でもなるべく利用者のこれまで馴染んだ生活が継続できるように力を注いでおり、利用者の嗜好や希望を確認して職員間で共有し、個別の外出計画を立てる等して利用者本位の支援を行っている。
近隣の住民とは散歩で出会うと挨拶を交わしており、事業所主催の納涼祭には大勢の地域住民が足を運び、よき交流の機会となっている。